

ソーラベント® 標準箱パネル(ガラス付)の連結パターン

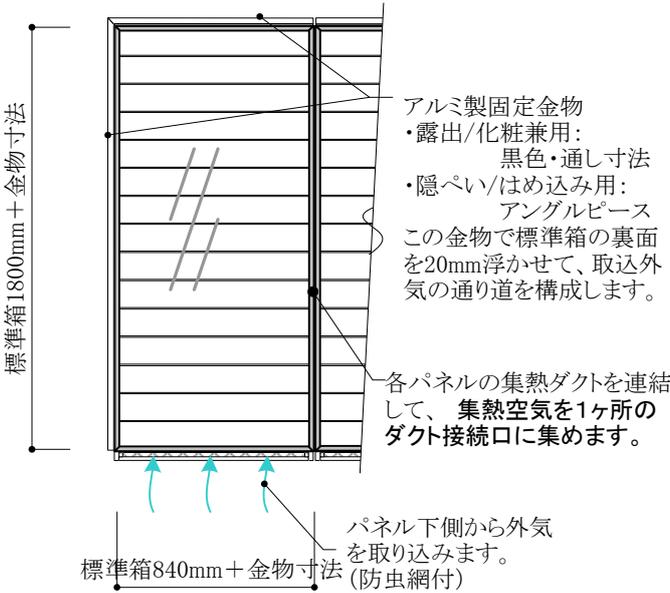
SolarShiryou3/hyoujyun-bako 2008/05/07

集熱空気を1ヶ所のダクト接続口に集合することができるソーラベントの設計は、予め準備している”標準箱”を使うと、パネルの検討や製作がスムーズ。短辺目地・ガラス付き仕様パネルの場合で連結パターンを紹介します。

●標準箱パネルの概要

標準箱パネルとは、標準寸法W840×L1800mmの箱体に、短辺側に沿った目地で集熱板を取り付け、断熱空気層を構成するように集熱ガラスを取り付けたものです。

右と下の欄で、標準箱を連結し、集熱空気を1ヶ所のダクト接続口の集めるための連結パターンを紹介します。



<標準箱パネルの仕様>

箱体寸法: W840 × L1800 × H70mm

パネル寸法: W844 × L1804 × H98 (参考: ガラス付仕様)

設計導入風量: 1枚あたり 標準60 / 最大90m³/h

集熱板: 塗装鋼板 (標準: 黒色)、箱体: 塗装鋼板 (黒色)

ガラス押さ・固定用枠材: アルミ製アンクル (露出部: 黒色)

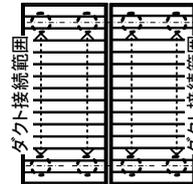
箱体保温材: 発泡プラスチック系・15mm厚さ

集熱ガラス: 強化安全ガラス・4mm厚さ

重量: 約35kg (ガラス付仕様)

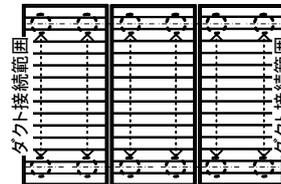
●長辺連結パターン …左右90° 回転有り

・2連結



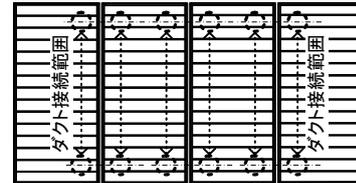
接続ダクトφ100orφ150
標準風量120m³/h (対象床面積24~48m²)

・3連結



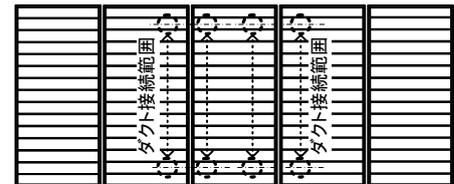
接続ダクトφ150
標準風量180m³/h (対象床面積36~72m²)

・4連結



接続ダクトφ150
標準風量240m³/h (対象床面積48~96m²)

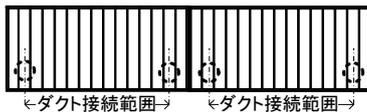
・5連結



接続ダクトφ150
標準風量300m³/h (対象床面積60~120m²)

●短辺連結パターン …上下反転有り

・2連結



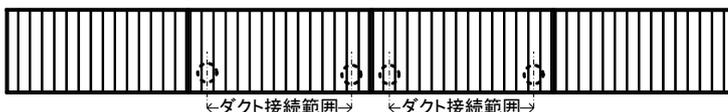
接続ダクトφ100orφ150
標準風量120m³/h

・3連結



接続ダクトφ150
標準風量180m³/h

・4連結



接続ダクトφ150
標準風量240m³/h